

□議員名：吉永美子

1 環境問題について

論点	学校給食の食材廃棄が起きたことや避難所の備蓄品が一部廃棄されたことを指摘し、二度とこのようなことが起きないためにチームを作るよう提案する。
回答	まずは関係部署で話し合い、なるべく広い範囲の関係部署で集まって、チームを作って取り組んでいくのが良いのか、話し合っていければと思っている。

論点	改修により市民から市役所南側がよく見えるようになったことから、市役所で緑のカーテンをもっと進めることはできないか。
回答	市役所南側はアウトフレームが窓から4メートル程度出ており、直射日光がさえぎられ、室内が日陰になることも考えられることから、緑のカーテンの効果が十分に得られない可能性も考えられる。今後、改修工事が全て終了した後、緑のカーテンが設置可能な場所を調査し、関係部署と協議していきたい。

2 デジタル化推進について

論点	市長が施政方針の中で述べている「デジタル推進室を中心として、デジタル手法を活用したまちづくり」にどのように取り組んでいくのか。
回答	市が主体となってデジタル技術を活用し、地域課題の解決、住民の暮らしの質の向上を図るスマートシティと、市役所の業務にデジタル要素を取り込み、市民サービスの向上や業務の効率化を目指すデジタル自治体の2つの柱を据えて取り組むこととしている。スマートシティについては、本市が推進しているスマイルエイジングや協創によるまちづくりといった市民生活に大きく関わる分野にデジタル技術を活用できないかと考えている。デジタル自治体については、行政手続のオンライン化や窓口での各種申請書作成支援システムの導入、RPAやAI-OCRの業務の横展開など、ペーパーレス化や業務の省力化、効率化に向け、デジタル技術を活用できないか、検討していきたいと考えている。

論点	昨年6月議会で、避難所になる施設で平时に市民が多く訪れる施設や市役所などの公共施設に少しでも多く安価なスポットWi-Fiの設置を提案した際の答弁を踏まえ、今後、市民の利便性の向上や観光を進めるに当たり、Wi-Fiの環境整備にどう取り組むのか。
回答	デジタル推進室が中心となり、一般利用者向けスポットWi-Fiの環境の整備計画策定に着手をしている。各課のヒアリングの中で必要な設置箇所を検討していきたい。

論点	メールを送る際、昨年2月よりPPAP、つまりパスワード付きZIPファイルをメールで送り、パスワードは別のメールで送るという手法を採用している。しかしながら、脱PPAPはできないかとの現場からの声があるので、考えを聞く。
回答	国の動向を受け、本市としては、データを送る市の業務とデータを受け取る側にも相当に影響を及ぼすことから、脱PPAPに向けた代替方式の見極めは慎重に検討を進めている。

3 市民サービスの向上について

論点	環境衛生センターに市民がごみを持ち込んだ際、資源ごみについては無料にすることができないかとの市民の声がある。そこで、日曜日に開設している資源ごみの回収場所で、全ての資源ごみへの対応はできないか考えを聞く。
回答	資源ごみの回収場所は、職員が目が届かず、特に段ボールについては、産業廃棄物となるものも出される可能性が非常に高い。そこで、段ボール、古着、布類は除外している。対策が取れる方法があれば別だが、現状では困難である。

論点	遺族が行政手続を行う際に、一括して手続ができるようにしてほしいとの市民の声がある。全国的に進んでいる「おくやみ窓口」の設置ができないか。
回答	現在の本庁舎は手狭であり、新たにおくやみ窓口の受付コーナーを設置するスペースの確保は困難であるため、ハード面での対応は難しいと考

	える。ソフト面での対策については、デジタル手法の活用を含め、引き続き研究をしていく。
--	--

4 ガラスアートのまちとしての取組について

論点	ガラス文化について令和元年12月に取り上げた際の市長の答弁を踏まえ、今後、建て替えされる山陽消防署埴生出張所、改修される市役所に、芸術としてのガラスを取り入れる考えを聞く。
回答	山陽消防署埴生出張所は消防業務に専念する公用施設であり、今のところ、芸術のガラスとしての取入れは考えていない。市役所も芸術としてのガラスの取入れは考えていない。

5 犯罪被害者支援について

論点	犯罪被害者への支援状況を聞く。
回答	これまで犯罪被害者等支援に関する相談は受けておらず、直接支援の実績はない。

論点	犯罪被害者を二次的被害から守るためにも、条例制定への考えを聞く。
回答	本市においては、法律及び県条例に基づいて、関係機関団体と連携し、犯罪被害者等の支援に取り組むこととしており、現在のところ、市独自の条例制定は考えていないが、今後、犯罪被害者等支援について、必要な調査研究を行っていきたいと思っている。